

●主な事業の概要

No.	区分	行政評価 結果	事業名等	担当課 (関連部課)	事業費 (千円) ※下段の()内は前年度予算額				事業概要		
					全体 【事業年度】	新年度要求額	国庫・県費	地方債		その他特財	一般財源
1	重要	—	内久根配水池増築事業費	水道施設課	431,000 【 22・23 】	200,000 (41,000)		200,000 (15,000)			水道水の安定供給のため、第4次拡張整備事業として、内久根配水池の増築工事を実施する。 配水池容量 2,250 ^m
2	重要	—	配水管改良事業費	水道施設課	420,772 【 18～22 】	116,237 (84,593)		80,000 (30,000)		36,237 (38,993)	漏水や赤水の発生の原因となる老朽管や経年管を、より耐震性のあるNS管に布設替えし、水道水の安定供給を図る。 管種 ステンレス鋼鉄管口径150mm、 ダグタイル鋳鉄管口径75～200mmNS形 工事延長 1,147m、
3	継続	—	配水管拡張事業費	水道施設課	498,189 【 18～22 】	110,586 (130,118)		37,500 (40,000)		73,086 (90,118)	水量・水圧不足地域の解消及び供給管の漏水多発地区の改善を目的として、配水管網の整備拡充を図る。 管種 ダグタイル鋳鉄管口径75～200mmNS形 工事延長 1,349m、
4	継続	—	施設整備事業費	水道施設課	950,354 【 18～22 】	227,400 (199,550)		42,500 (75,000)		184,900 (124,550)	経年劣化した水道施設の機器や設備を計画的に更新し、また、時代に合った効率的な設備に改善することにより、安全で安定した水道水の供給を図る。 取水場整備 1箇所、水源調査 1箇所、 浄水場・配水場設備更新 4箇所、配水場整備 2箇所、
5	継続	A (概ね適切、 継続して実 施)	徴収事務費	水道業務課	— 【 】	25,047 (24,835)				25,047 (24,835)	水道料金の適正な算定・課金業務及び徴収業務を行う。特に、顧客サービスの質の向上を図り、事務の効率化を進める。
6	継続	—	おいしい秦野の水販売促進事業費	水道業務課	— 【 】	8,964 (3,591)			8,964 (840)		水道事業のPRと災害対策としてのボトルドウォーター製造販売について、販売促進を図る。 ボトルドウォーター 120,000本製造 販売広告宣伝の強化